

令和元年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	14	議席 番号	2	氏名	若 林 志津子 議員	1 / 2
発言項目		要 旨				答弁者
1	公民館の使用状況と市民がより使いやすくなる対策と今後のあり方について	<p>(1) 公民館は社会教育法第21条に基づく施設で、生涯学習ガイドブック2019春夏版によると、登録団体は全部で516団体にのぼり、講座もさまざまな内容を実施している。また若者が利用をしやすくするため、富士根南公民館では料理室を毎月1回無料開放し、若者の利用促進に取り組んでいる。公民館をより使いやすくすることについて、以下伺う。</p> <p>① 現状では公民館ごとに登録することで、登録団体となり、使用料が無料、翌々月の仮予約ができるようになってきている。登録団体は、代表者会議への出席や公民館まつりへの協力を行っている。登録方法について、1カ所の公民館に登録すれば、他の公民館を使う場合に新たに登録しなくてもいいような仕組みを、インターネットを使用するなどで連携はとれないのか。</p> <p>② 登録団体ではない市民団体が1度だけ利用する場合、利用内容を確認し、利用料を無料にできないのか。</p>				市長 教育長 関係部長
2	市立図書館の今後のあり方について	<p>(1) 富士宮市公共施設等総合管理計画では、「公共建築物の管理に関する基本的な方針」の中で図書館については「図書館機能を有する交流センターの整備が進んでおり、今後は、交流センターの整備と合わせて施設の適正な規模や配置について検討をしていく必要があります」としている。具体的な検討はいつ頃行うのか。</p> <p>(2) 公立図書館を民間委託する流れが出てきたときに、市は「図書館は民間委託にそぐわない」という答弁だった。今後もその方針は変わらないのか。民間委託の方針はないということでもいいのか。</p>				市長 教育長 関係部長
3	SDGsの一環としてのLGBTの市役所、図書館での取り組みについて	<p>(1) SDGsの中の10の目標「各国内各国間の不平等を是正する」で「年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」「差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、ならびに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する」と具体的に書かれている。LGBTの方々はさまざまな差別を受け生活している。その中で行政として取り組めることとして、以下伺う。</p> <p>① LGBTの方は自分の認識している性別の違いに悩んでいるわけだが、公的書類に性別欄があり記入するときにちゅうちょされている。そこで公的書類の洗い出しを行い、不必要な性別欄をなくすよう要望するがいかがか。</p>				市長 教育長 関係部長

発言 順序	14	議席 番号	2	氏名	若林 志津子 議員	2/2
発言項目		要 旨			答弁者	
		② 市の計画に「性的少数者への理解促進」という文言が入っているのか。入っていないならば次の計画時に記載することを要望するがいかがか。 ③ 性的少数者が相談しやすい体制づくりを要望するがいかがか。 ④ 市民アンケートなどで「性的少数者」に対する項目の追加を要望するがいかがか。 (2) 研修を実施した感想と今後の取り組みについて。 ① 研修後の感想はどのようなだったか。 ② 今後の取り組みは何を行うのか。 (3) 図書館でこの間取り組んだことと、今後の取り組みについて。				